

日本睡眠学会 第16回「睡眠科学研究講座」プログラム

主催：日本睡眠学会教育委員会

当日の参加も受け付けます。ふるってご参加ください。

睡眠科学研究を志す若手研究者、大学院学生、企業研究者等を対象とした研修セミナーで、睡眠学会員以外の研究者へも公開している。第16回の睡眠科学研究講座のプログラムは、睡眠での非接触脳機能研究を促進するため、睡眠の画像研究を志す研究者に最先端の知識を供与することを目的にプログラムが構成されている。PETでの睡眠研究についての最近の知識の講義を尾上先生に、脳波とfMRIの同時期録による睡眠研究の講義を宮内先生に、脳波トポグラフィによる入眠期のトランジェントな脳機能の変動の探求の講義を田中先生に、次世代近赤外線スペクトロスコープを用いた脳機能探求の講義を星先生に、MEGによる睡眠時の脳機能の探求の講義を柿木先生にお願いしている。各講師は、それぞれ日本および国際的なトップクラスの研究者であり、睡眠学会および周辺学術領域の今後の研究を担う若手研究者および中堅研究者が画像研究に興味を持ち、睡眠研究に導入するための最新の知識を提供する。

日時： 2012年7月1日（日） 9:00～17:00 8:30～受付開始

場所： 東京医科大学病院 教育棟5F 講堂

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1

<http://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/access.html>

募集人数： 100名

参加費： 5,000円

睡眠科学研究講座プログラム（講師の順番が変更されています）

テーマ『画像研究の進歩と睡眠科学への応用』

1. 脳磁図研究の最前線：特に睡眠中の脳活動解析について 9:00～10:10
柿木隆介（自然科学研究機構・生理学研究所）
2. 脳波とfMRIの同時計測による睡眠時脳活動のイメージング 10:20～11:30
宮内 哲（情報通信研究機構・未来ICT研究センター）
3. ポジトロンエミッショントモグラフィ（PET）による 12:40～13:50
脳機能解析と睡眠研究への応用
尾上浩隆（理化学研究所・分子イメージング科学研究センター）
4. 神経科学における次世代近赤外線スペクトロスコープ 14:00～15:10
星 詳子（東京都医学総合研究所）
5. 睡眠・覚醒移行期の脳波トポグラフィの変動 15:20～16:30
田中秀樹（広島国際大学・心理科学部）

問い合わせ先

（株）ケイ・コンベンション内 睡眠科学研究講座事務局

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-24-7-303

TEL: 03-5367-2382

FAX: 03-5367-2187

Email: araki-ken@k-con.co.jp